



### 町長施政方針演述

合併70周年節目の年、町づくりの機運醸成

鈴木重男町長

本年は、葛巻町合併70周年の節目の年です。町民の皆さんと記念すべき年をお祝いし、様々なイベントや事業を実施し、町づくりに対する機運醸成を図っていきたくと考えています。

また、整備を進めてきた新庁舎等全施設が完成を迎えることから、町の発展を支える中心的な役割を担う施設としての有効活用に取り組みます。

これまで、人口減少対策を最重要課題として取り組んできた様々な事業や施策をアップデートし、新たな対策を講じ、全ての世代が安心して暮らし続けられる町の実現を目指してまいります。

社会変革はこれまで以上に加速していますが、大きな変革を好機と捉え、迅速な判断と対応により町の各種施策を推進し、全力で町勢運営に取り組んでまいります。(要約)



### 教育長行政方針

葛巻を創造するたくましい子を育む教育を推進

石角則行教育長

少子化・人口減少が進む中、社会の多様化やデジタル化、持続可能な社会への対応など、教育を取り巻く環境は大きく変化しています。

変容する社会に適応する「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を総合的に兼ね備えた「活力ある葛巻を創造するたくましい子ども」を育む教育を推進してまいります。

また、町民一人ひとりが心豊かで生きがいのある生活が送れるような、学びの機会の拡充やスポーツでの健康・体力づくりの推進を図ります。(要約)

# 各種施策を

## 当初予算額

会計名		予算額
特別	国民健康保険事業	7億7753万円
	後期高齢者医療事業	9817万円
小計		8億7570万円
企業	病院事業	13億7973万円
	水道事業	6億2314万円
	下水道事業	3億1669万円
計		23億1956万円

※企業会計は、収益的収支の支出額と資本的収支の支出額を合算した額

### 特別・企業会計

二つの特別会計の当初予算総額は、8億7570万円、前年度に比べて760万円、0.9%減少しました。三つの企業会計の当初予算総額も、23億1956万円、前年度に比べて401万円、0.2%減少しました。

#### 患者数減少による 医業収益の減

病院会計は、収益的支出と資本的支出の総額が、13億7973万円、患

者数の減少により医業収益の減少が見込まれることから、前年度に比べて6343万円、4.4%減少しました。

#### 北部地区水道施設 整備事業による増

水道会計は、馬淵川北部地区水道施設整備事業に係る工事費に伴い、収益的支出と資本的支出の総額が、6億2314万円、前年度に比べて6285万円、11.2%増加しました。

下水道事業会計は、収益的収入と資本的収入の総額が、前年度に比べて2億9906万円、24.5%、収益的支出と資本的支出の総額も、前年度に比べて3億1669万円、1.1%減少しました。

# 7年度 当初予算を決定 アップデート



くずまきの未来を担う子どもたち

## 3月定例会議

3月定例会議は、3月7日から17日までの11日間の日程で行われました。冒頭、鈴木町長が施政方針を、石角教育長が教育行政方針の演述を行いました。町長から提出された議案は7年度一般会計予算など19件で、原案どおり「決定」しました。一般質問では1人の議員が登壇し、町の対応や考えをいただきました。

### 前年度より6.3%減

### 一般会計

7年度の一般会計当初予算は、67億5229万円、前年度に比べて4億5583万円、6.3%の減となっています。自主財源1.5%増

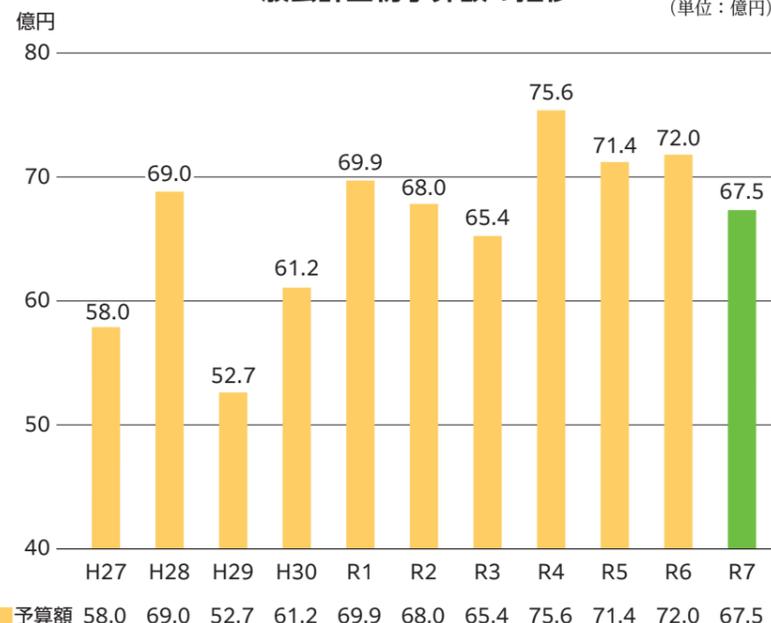
収入は全体の54.5%を占める地方交付税が36億8千万円で、前年度に比べて1億8千万円、5.1%増加しました。町税は、5億7076万円、0.5%減少しましたが、割合は25.4%で、前年度に比べて、1.5%増加しました。支出は、くずまきの完成等により、総務費が前年に比較して、4億8

#### 新規・継続事業を充実

651万円、2.9%の減となっています。また、消防ポンプ自動車購入事業、くずまき斎苑LED化事業、畜産暑熱対策事業、急速冷凍機購入事業などの新規事業のほか、葛巻町70周年記念事業、道路改良・町道

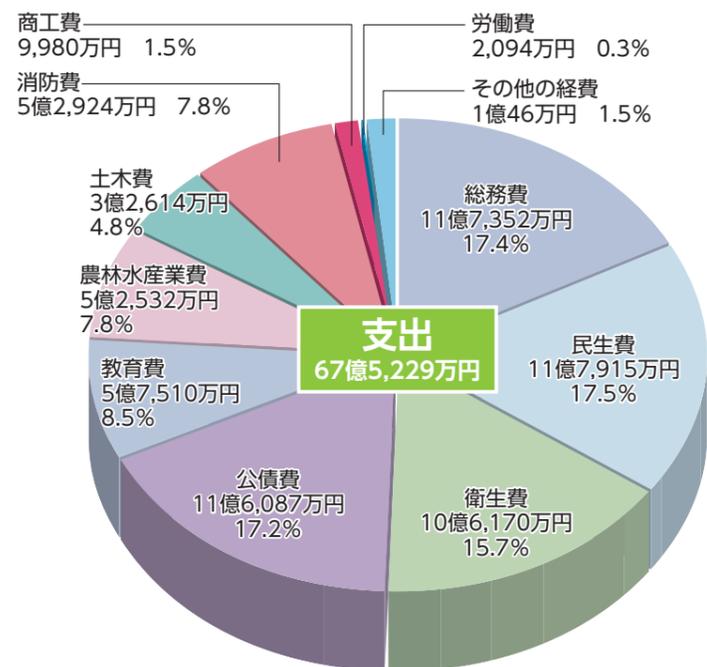
役場線及び町道茶屋場田子線、快適な住まいづくり応援事業など継続事業の拡充が盛り込まれました。一般会計予算の詳しい内訳は4ページを、主な新規事業は6ページをご覧ください。

### 一般会計当初予算額の推移



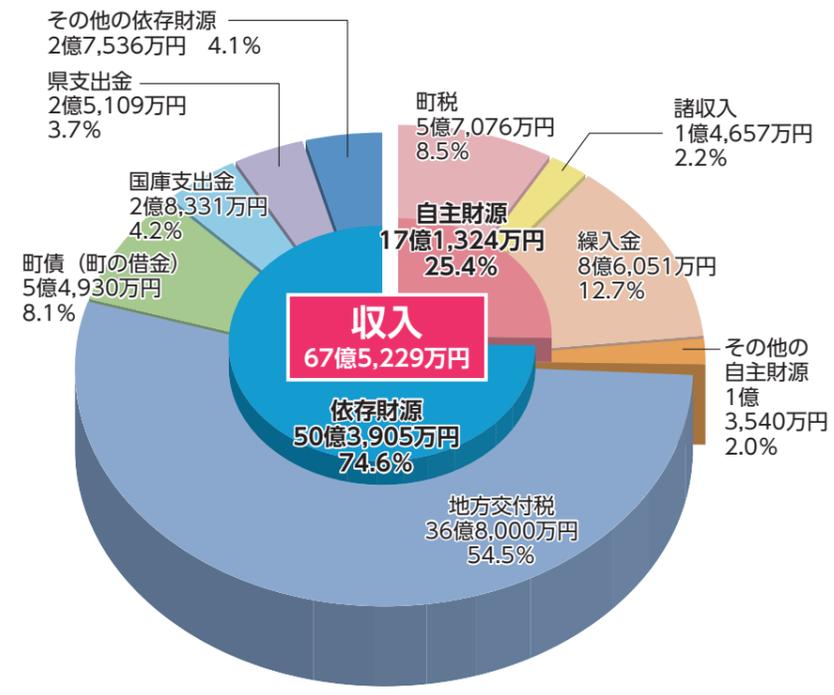
# 義務的経費増加

項目	摘要
総務費	情報通信基盤などの維持管理、行政事務などにかかる経費
民生費	高齢者福祉や障がい者福祉、保育所の運営など社会保障にかかる経費
衛生費	保健・衛生・環境などの業務にかかる経費
公債費	事業のために国などから借りお金の元利償還金
教育費	小・中学校の運営や社会教育・体育事業などにかかる経費
農林水産業費	農林・畜産業の振興などにかかる経費
商工費	商工業や観光の振興などにかかる経費
土木費	道路・公園・河川などの建設や維持管理にかかる経費
消防費	防災や災害時の活動などにかかる経費
労働費	労働福祉の事業にかかる経費
その他の経費	議会費、諸支出金、予備費などの経費



※万円未満切捨

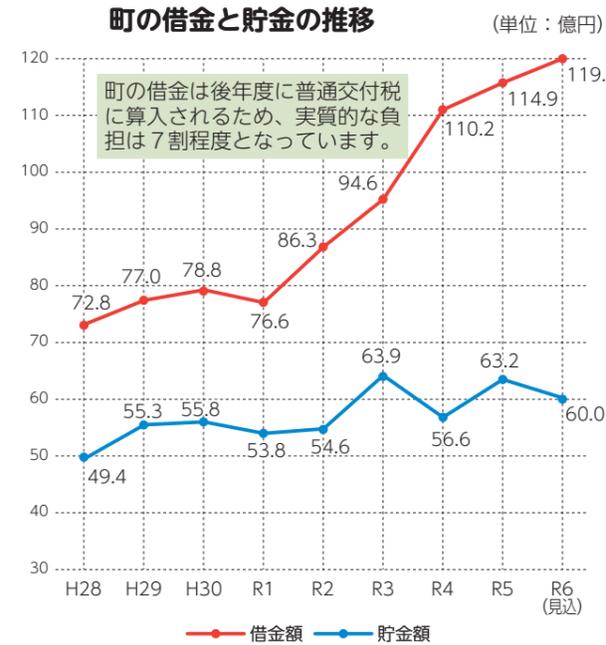
# 特定財源を確保



※万円未満切捨

項目	摘要	
自主財源 (町が自力で収入)	町税	町民税や固定資産税など、町民の皆さんからの税金
	諸収入	町有建物等の移転補償費など
	緑入金	事業を行うために基金から繰り入れるお金
	その他の自主財源	分担金、負担金、使用料、手数料、寄付金など
依存財源 (国・県などから、交付)	地方交付税	町の財政需要の状況により国から配分されるお金
	町債	事業を行うために国などから借りるお金
	国庫支出金	事業を行うために国から交付されるお金
	県支出金	事業を行うために県から交付されるお金
	その他の依存財源	地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金など

## 町の借金と貯金の推移



※主要4基金とは  
 ①財政調整基金 ②町債減債基金  
 ③地域づくり振興基金 ④公共施設等整備基金

**借金額** 約4億2千万円増  
 町の借金(借金)の6年度末の見込総額は119億1,283万円で、前年度に比べて4億1,816万円、3・6割増加しました。後年に一部が地方交付税で収入となる町債を活用、負担軽減しています。町民一人当たり(7年2月末の人口・5262人)約226万円になります。

**貯金額** 約3億2千万円減  
 町の貯金(※主要4基金)の6年度末の見込総額は60億5,077万円で、前年度に比べて3億2,222万円の減少、町民一人当たり約114万円となります。平成28年度以降の町の借金と貯金の推移は、左の表のとおりです。

## 予算67億円を町民一人当たりになると (家計簿に例えると…)

子どもへの仕送りなど  
 7.5%  
 (繰出金)  
 96,000円

1,283,000円  
 (令和7年2月末の人口)  
 5,262人

食費 17.4%  
 (人件費)  
 223,000円

年金掛金、保険料など  
 19.8%  
 (負担金など)  
 254,000円

家の増改築費が大幅に減ったわ



医療費など  
 6.7%  
 (扶助費)  
 86,000円

光熱水費  
 22.3%  
 (物件費)  
 286,000円

家の増改築など  
 5.9%  
 (建設事業費)  
 75,000円

住宅ローンなど  
 17.1%  
 (公債費)  
 219,000円

# 7年度 **注目!** 事業

主な新規事業をお知らせします

## 畜産暑熱対策事業



予算額  
500万円

畜舎の暑熱対策に係る費用の一部を助成

## 葛巻町70周年記念事業



予算額  
3,000万円

記念式典、各種イベント等を実施

## 消防ポンプ車購入事業



予算額  
1億2,797万円

水槽ポンプ自動車1台(葛巻分署)・消防ポンプ自動車1台(第1分団) 購入

## くずまき斎苑照明設備LED化事業



予算額  
660万円

くずまき斎苑の照明設備のLED化工事を実施

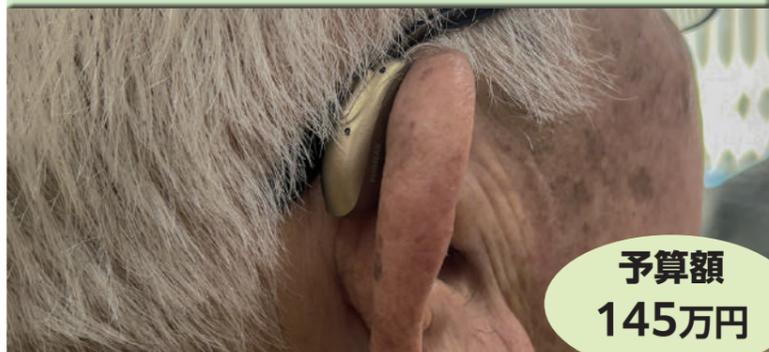
## 道路改良・町道役場線



予算額  
3,000万円

国道からくずま〜るまでの道路改良工事を実施

## 「きこえ」の改善支援事業



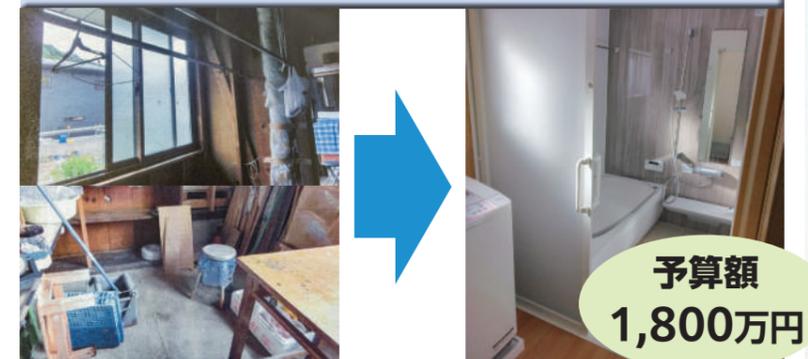
予算額  
145万円

中等度難聴者の補聴器購入に係る費用の一部を助成

くずまきまち  
「葛巻町」という 宝箱から  
今年も“も〜っと”すごい  
宝物が出て きたぞ〜



## 快適な住まいづくり事業



予算額  
1,800万円

町民の住宅環境の向上と町内経済の活性化を図る